

モーターヘッド

M
O
T
O
R
H
E
A
D

San-ei shobo
1050 JPY

SUMMER 2015

16

JAPANTUNED.

特集
..
超越
の
メ
ソ
ツ
ド
。

plus

GT1000+&R32 Gr.A
スマホ、iPadで見れる
スペシャル動画付き。

第2特集

Aircooled

いまどきの空冷ポルシェ。

第3特集

24

MH が見た
ル・マンとニユル。

Front Row

Custom trend

ユーロ・スペシャル。

Foot Wheels

ホイール・ワールドクラブ。


and so on...





**ENERGY
MOTOR SPORT**

www.energy-ms.jp / www.everyn.com

 www.facebook.com/bmw.everyn

TOKYO Show Room
GARAGE EVE.RYN SETAGAYA

2-11-4, Tamagawadai, Setagaya-ku, Tokyo, 158-0096, Japan
Open-Close 10:00-19:00
Closed Monday
TEL 03-3707-3800

OSAKA Show Room
GARAGE EVE.RYN OSAKA

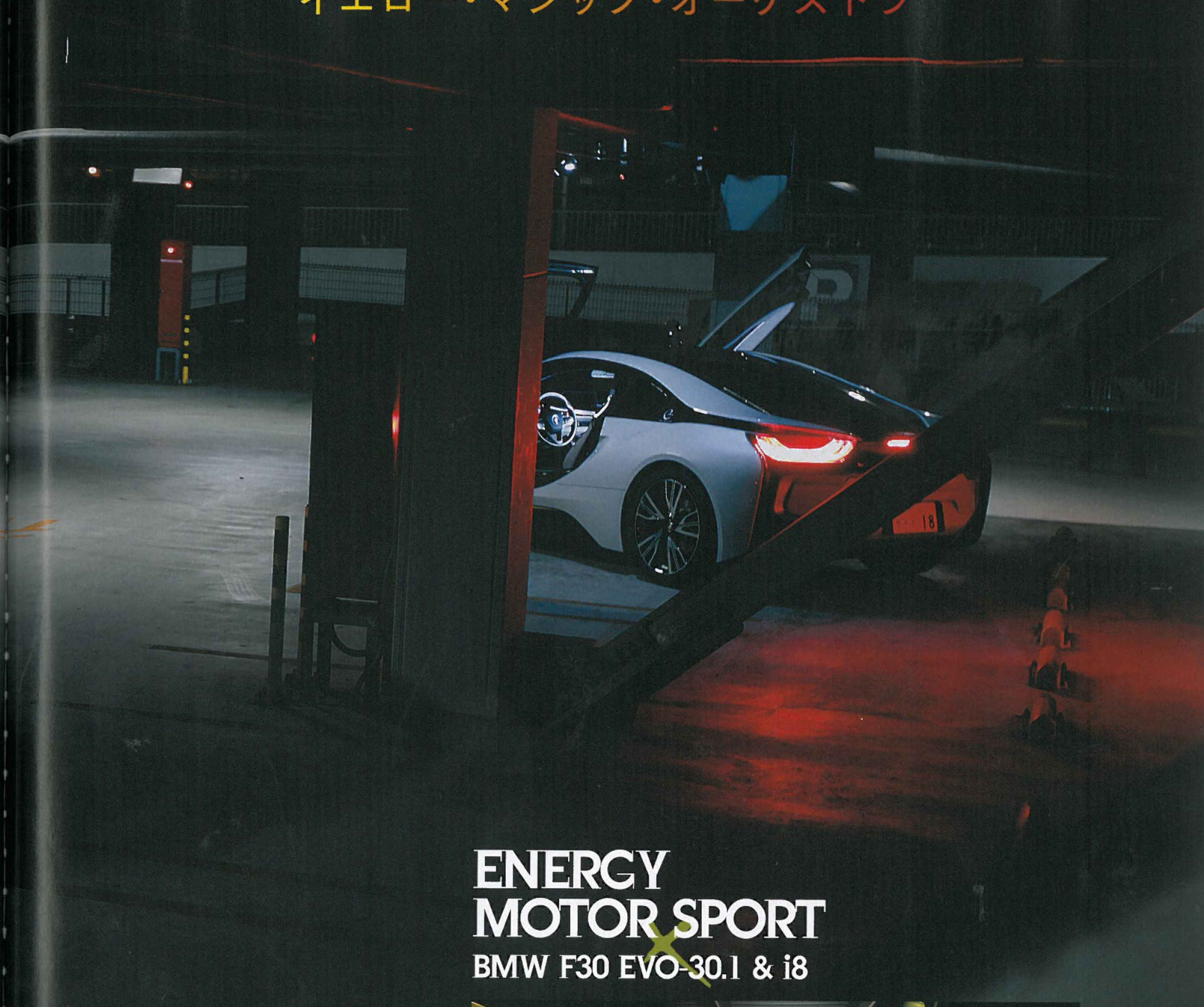
2-291-1, Tatsube, Matsubara-shi, Osaka, 580-0012, Japan
Open-Close 9:30-19:00
Closed Always Open
TEL 072-339-1760



www.energy-ms.jp



イエロー・マジック・オーケストラ



ENERGY
MOTOR SPORT
BMW F30 EVO-30.1 & i8

Text: 藤川経雄 Tsuneo Fujikawa
Photo: 河野マルオ Maruo Kono

シーンにおいて様々なスタイルを打ち出してきた同ブランドだが、ここに来てまた更に新たなステージへと上がろうとしているのが手に取るように分かる。これまでのエナジーエッセンスをギュッと凝縮したかのようなそのフォルムは、複雑であると同時に無駄なラインは一切無く、ポリウムのあるフルバンパータイプであるにも関わらず不思議にストック然としたクールな佇まいさえ見せてくれる。特にアイデンティティであるテイルライト周りの完成度は熟成の域に達しており、一度でもこの「顔」を見たら最後、ストックはおろか、他のエアロブランドの「顔」ですら物足りなくなってしまう麻薬的な魅力を時き散らしている。加えてオーバードライバー、カーボンボンネット、トランクスポイラーなど、フルKITを装備したその一体感ある姿を眺めると、単に部分的にエアロをデザインする、のではなく、クルマをまるごと一台デザインする覚悟で挑むのが本来のエナジーのコンプライトスタイルなのだと思えて強く感じる一台なのである。

また、来年オートサロンでのデビューが予定されているi8コンプライトスタイル用の開発車両もスタンバイ。F30・EVO30.1に続く新作という事になると、つまりは目の前で強烈にエナジーを主張してくるフォルムをそのままi8に重ね合わせる想像力を働かせれば、おぼろげながらもイメージが具現化してはこないだろうか。



エレクトリックライムカラーによって、より一層際立つボディパーツの造形。フロントとリヤで共通のパンチラインを取り入れ、アレンジすることで統一感が増している。ワンポイントのラップが効いているオリジナルホイールは、左右でカラーを変更している。

F30	REAROVERFENDERKIT ¥120,000	Wheel:
BodyParts:	TRUNK SPOILER ¥80,000	ENERGY INDIVIDUAL TYPE2 F=20×8.5J ¥140,000/R=20×9.5J ¥150,000
FRONT BUMPERKIT CARBON EDITION ¥380,000	CARBON BONNET ¥280,000	Wrapping by P.G.D
FRONT OVERFENDERKIT ¥120,000	SMOKE TAIL LAMP COVER ¥34,000	
SIDE SPOILERKIT ¥240,000	片側10灯 DAYLIGHT ¥68,000	i8
REAR BUMPERKIT CARBON EDITION ¥300,000		Wrapping by P.G.D